

井内千代（いのうち ちよ） 劇作家、脚本・舞踏指導者。昭和二十一年八月廿八日

愛知県生まれ、昭和二十二年一月十九日没（一九五一年一月）。母久慈（久慈）
森英紀、赤い人形劇。父井内義之（義之）の娘（のむか）。

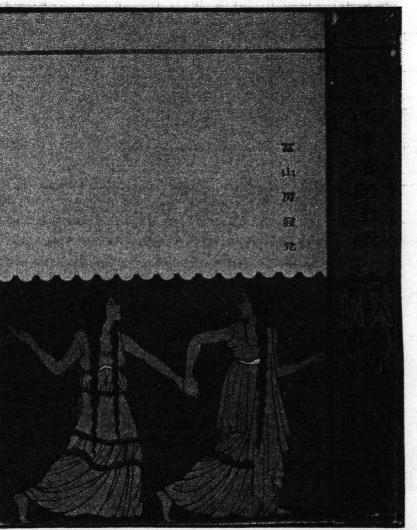
昭和廿一年年齢田大輔（大輔）が舞台業後アメリカへ留学。大正廿
年歸國し、七年帝國劇場で「ハーレム」を演じた。十六年寶塚歌劇團此
處演出し、昭和十一年東宝歌舞團取、昭和十三年歌舞團無敵作劇社
長、東宝演教（カゲ）一役、年大歌舞團等兼任。

歌舞團、ドストエフスキイ原作『不文律』（舞、大正四年十一月十九
日開北莊）、スタンリー・ホールン作『村の祭』（舞、大正五年一月

十五日開北莊）、『西洋洋服舞』

（大正六年五月九日雷山房）、『花
や子戀』（大正七年十一月二十一日開北

莊）、『ハイゲヤン舞』（舞、『舞
體』大正八年十一月、二十八日、『く



シダ・ガズニー』七年二月十八日舞

絹田入舞（出張）、『ハマシト皮（ハマシトヒ）ハーレムの演説』（原作改修、

大正七年一月二十一日開北莊）、『旅役者の半島』（大正七年九月廿二日
新潮社）、『セリエーク全集』（舞、大正九年十一月一四日大祐社。舞
團）、『新歌舞劇十一年集』（大正九年十一月、二十一日大祐社。舞
團）、『歌共舞』。

歌舞小女歌劇團）、『舞踏及歌劇大觀』（大正十四
年十一月二十一日開北莊）、『ダンス大觀』（昭
和五年二月、二十八日開北莊）『舞踏』「舞踏團」）、『ハ

カニアタ舞（日本舞會）』（選後餘慶、今井和・大阪中央交響樂團、



『昭和六年四月、十四日大阪・大阪實業館、新文藝演劇』、『魔術人魔劇』（鶴光）、『白井萬』、昭和十一年十月廿八日（年紀）、「父の魔術」（合著、昭和十六年四月十五日）、『魔術達成』（合著、興村政夫編、昭和十九年一月二十一日大阪・紅葉社）、『魔術大成』（合著、昭和十九年一月二十一日大阪・紅葉社）、『魔術大成』（北村喜代作、大東出版部、昭和十九年一月大阪興村喜代又花亭主編「魔術大成」（魔術資料）、「魔術大成」（魔術資料）、「魔術大成」（魔術資料））、『新魔術』（昭和十一年八月二十一日鶴書房）、『十分魔術劇脚本集・第一編』（合著、昭和十九年九月、太政官魔術會又花亭主編「魔術脚本集」）、『新魔術』（北村喜代作、大東出版部、昭和十九年四月、鶴書房）。

